



平成21年4月28日

各 位

会社名 東陽倉庫株式会社
代表者名 代表取締役社長 白石 好孝
(コード番号9306 東証・名証第一部)
問合せ先 上席執行役員経理部長 山岸博之
(電話番号：052-581-0251)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

I 業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	22,200	650	660	390	10.23
今回発表予想 (B)	21,200	435	430	270	7.08
増減額 (B-A)	△1,000	△215	△230	△120	—
増減率 (%)	△4.5	△33.1	△34.8	△30.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	22,240	1,117	1,085	602	15.97

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	17,800	300	250	80	2.10
今回発表予想 (B)	16,800	175	110	△70	△1.84
増減額 (B-A)	△1,000	△125	△140	△150	—
増減率 (%)	△5.6	△41.7	△56.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	17,818	656	661	343	9.10



(修正の理由)

売上高につきましては、世界経済の同時減速、急激な円高の進行、個人消費の冷え込み等により貨物の取り扱いが減少し、利益面につきましては、前述の売上高の減少による影響に加えて、株式相場下落に伴う投資有価証券評価損の計上を行った他、繰延税金資産の回収可能性を検討して繰延税金資産を修正しました結果、連結及び個別の通期の業績予想を上記のように修正いたします。

II 期末配当予想の修正

配当予想（1株当たり配当金）の修正内容

基準日	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	3円50銭	4円	7円50銭
今回修正予想	—	3円	6円50銭
当期実績	3円50銭	—	—
(前期実績)	3円50銭	4円	7円50銭

(修正の理由)

利益配当につきましては、利益状況や経営環境を勘案し、継続的かつ安定的に行うことを、基本としております。

しかしながら、急激に経営環境が悪化したことおよび平成22年3月期についても先行き不透明感が払拭できない状態であること等を勘案し、誠に遺憾ではありますが、期末の配当を1円減配し、3円とさせていただくこととしました。

株主の皆様には何卒、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

以上